

☑	1	令和7年度(2025年)	関西広域連合	
			問題	11
			正解&解説	34
☑	2	令和6年度(2024年)	関西広域連合・奈良県	
			問題	43
			正解&解説	64
☑	3	令和5年度(2023年)	関西広域連合	
			問題	77
			正解&解説	96
☑	4	令和4年度(2022年)	関西広域連合	
			問題	107
			正解&解説	129
☑	5	令和7年度(2025年)	愛知県	
			問題	143
			正解&解説	158
☑	6	令和6年度(2024年)	愛知県	
			問題	169
			正解&解説	185
☑	7	令和7年度(2025年)	静岡県	
			問題	197
			正解&解説	206
☑	8	令和6年度(2024年)	静岡県	
			問題	213
			正解&解説	221
☑	9	令和7年度(2025年)	三重県	
			問題	227
			正解&解説	240
☑	10	令和7年度(2025年)	岐阜県	
			問題	251
			正解&解説	264

● 毒物劇物取扱者試験について ●

毒物または劇物を取り扱う製造所、営業所または店舗は、**毒物及び劇物取締法**に基づき、専任の「**毒物劇物取扱責任者**」を置かなければなりません。

毒物劇物取扱者試験は、この「**毒物劇物取扱責任者**」になるために、**各都道府県が年1回**実施しているもので、年齢や職業、国籍などにかかわらず**誰でも受験**することができます。

毒物劇物取扱者試験は取り扱う毒物劇物の種類によって、以下の3つに区分されます。

①一般毒物劇物取扱者

…全ての毒物劇物を、全ての製造所・営業所・店舗で取り扱うことができる

②農業用品目毒物劇物取扱者

…厚生労働省令で農業用品目と定められた毒物劇物を、輸入業の営業所・農業用品目を販売する店舗で取り扱うことができる

③特定品目毒物劇物取扱者

…厚生労働省令で特定品目と定められた毒物劇物を、輸入業の営業所・特定品目を販売する店舗で取り扱うことができる

● 本書について ●

本書は、関西広域連合（大阪府、滋賀県、京都府、兵庫県、和歌山県、徳島県、奈良県）、愛知県、静岡県、三重県、岐阜県で実施された**一般毒物劇物取扱者試験**の問題をまとめたものです。

収録している地域と試験区分、実施年度は次のとおりです。

実施時期 \ 地域	関西広域	愛知県	静岡県	三重県	岐阜県
令和7年度	○	○	○	○	○
令和6年度	○※	○	○	—	—
令和5年度	○	—	—	—	—
令和4年度	○	—	—	—	—

※令和6年度の関西広域連合と奈良県の試験問題は共通のため、まとめて収録しています。
令和5・4年度の関西広域連合には、奈良県は含まれません。

実際の試験に出題される問題の構成パターンは、各都道府県により、主に次の2通りに分類されます。

パターンⅠ	パターンⅡ
1. 毒物及び劇物に関する法規	1. 毒物及び劇物に関する法規
2. 基礎化学	2. 基礎化学
3. 毒物及び劇物の性質及び貯蔵 その他の取扱い方法	3. 実地 (性質・貯蔵・取扱い方法含む)
4. 実地	—

※上記「1. 毒物及び劇物に関する法規」と「2. 基礎化学」は、農業用品目毒物劇物取扱者試験、特定品目毒物劇物取扱者試験との共通問題です。

本書では、パターンⅠで構成されている都道府県の問題においても、「3. 毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他の取扱い方法」と「4. 実地」をまとめて収録し、以下の3つに区分して、試験問題を掲載しています。

◆ 毒物及び劇物に関する法規

◆ 基礎化学

◆ 実地（性質・貯蔵・取扱い方法等）

問題掲載の都合上、出題形式を一部変更・編集している箇所があるため、実際の問題番号とは異なる場合があります。また、問題文の末尾に「改」と入っている問題は、**法改正や学習指導要領の改訂**に応じて、弊社で内容を現行に沿うよう改めたものです。

解説は、実際に毒物劇物取扱者試験に**合格**し、毒物劇物取扱責任者の資格を持った弊社の担当者が監修・作成したものを収録しています。

必要な内容のみ簡潔に示しているため、わからなかった問題や間違えてしまった問題を解説をもとに繰り返し解くことで、苦手部分を集中的に勉強でき、重要なポイントを覚えることができます。

各問題の左端に付いている は、正しく答えることができたかどうかの確認等にご活用ください。

◆ **毒物及び劇物に関する法規**の解説では、特にただし書きがない場合、法令名を次のように略しています。

毒物及び劇物取締法	取締法
毒物及び劇物取締法施行令	施行令
毒物及び劇物取締法施行規則	施行規則
毒物及び劇物指定令	指定令

なお、本書は**令和8年1月1日時点での法令に対応**していますので、1月以降の法令改正についてはご注意ください。

◆ **基礎化学**の解説では、日本化学会の提案や学習指導要領の改訂による用語・定義の一部変更により、次のような対応をしています。

- ◎ 「気体から固体への変化」を「昇華」から『**凝華**（ぎょうか）』に変更。本書では、**新旧表記いずれも併記**。
- ◎ 「希ガス」を「**貴ガス**」に統一。
- ◎ 2族元素は**すべてアルカリ土類金属**に含まれるものとし、遷移元素の範囲を**3～12族**とする。

◆ **実地（性質・貯蔵・取扱い方法等）**の解説では、物質を見分ける際の特徴であり、かつ覚えておくべき**キーワード**を、次のような【 】でくくり、併記しています。

【解説】ア. スルホナール $C_7H_{16}O_4S_2$ [木炭] [メルカプタン]
イ. アニリン $C_6H_5NH_2$ [さらし粉] [紫色]
ウ. セレンSe [熱灼すると特有のニラ臭] [冷えると赤色の塊]
選択肢4は [ヨードのエーテル溶液] [褐色の液状沈殿] [放置すると赤色針状結晶] から、ニコチン $C_{10}H_{14}N_2$ が考えられる。

本書の解説に加えて更に内容を深く掘り下げて勉強したい方は、**全ての都道府県、全ての受験区分に対応**している「**毒物劇物取扱者 短期合格テキスト**」を一緒にご活用いただくことをお勧めします。

この書籍はテキストタイプとなっており、本書と同様に「1. 毒物及び劇物に関する法規」、「2. 基礎化学」、「3. 実地（性質・貯蔵・取扱い方法含む）」の3つの章で構成されています。各章ごとに細かく内容が分かれており、その項目毎にテキストと練習問題を掲載しているので、**短時間で集中的に学習したい方や、初めて受験される方にもわかりやすい内容**となっています。

1

令和7年度（2025年） 関西広域連合

毒物及び劇物に関する法規

【1】 次の記述は、法第1条の条文である。()の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。

第1条

この法律は、毒物及び劇物について、(A)上の(B)から必要な(C)を行うことを目的とする。

	A	B	C
<input checked="" type="checkbox"/>	1. 公衆衛生	見地	規制
	2. 公衆衛生	視点	規制
	3. 公衆衛生	視点	取締
	4. 保健衛生	見地	規制
	5. 保健衛生	見地	取締

【2】 次の記述は、法第3条第3項の条文の一部である。()の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。なお、同じアルファベットの()の中には、同じ字句が入る。

毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売し、(A)し、又は販売若しくは(A)の目的で(B)し、運搬し、若しくは(C)してはならない。

	A	B	C
<input checked="" type="checkbox"/>	1. 譲渡	所持	広告
	2. 譲渡	所持	陳列
	3. 授与	所持	広告
	4. 授与	貯蔵	広告
	5. 授与	貯蔵	陳列

【3】 特定毒物の取扱いに関する記述の正誤について、正しい組合せを選べ。

- A. 毒物又は劇物の輸入業者は、特定毒物を輸入することができる。
 B. 特定毒物研究者は、特定毒物を学術研究以外の用途に供してはならない。
 C. 毒物劇物一般販売業の登録を受けた者は、特定毒物を譲り受けることができない。

- | | A | B | C |
|--|---|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1. | 正 | 正 | 誤 |
| 2. | 正 | 誤 | 正 |
| 3. | 正 | 誤 | 誤 |
| 4. | 誤 | 正 | 誤 |
| 5. | 誤 | 誤 | 正 |

【4】 次の記述は、政令第32条の2の条文である。()の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。なお、同じアルファベットの()の中には、同じ字句が入る。

(興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する物)

法第3条の3に規定する政令で定める物は、トルエン並びに(A)、トルエン又はメタノールを含有するシンナー((B)の粘度を減少させるために使用される有機溶剤をいう。)、(C)、(B)及び閉そく用又はシーリング用の充てん料とする。

- | | A | B | C |
|--|-------|----|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1. | キシレン | 塗料 | 希釈剤 |
| 2. | キシレン | 染料 | 接着剤 |
| 3. | 酢酸エチル | 塗料 | 接着剤 |
| 4. | 酢酸エチル | 塗料 | 希釈剤 |
| 5. | 酢酸エチル | 染料 | 希釈剤 |

▶▶ 正解&解説

毒物及び劇物に関する法規

【1】5

〔解説〕 取締法第1条（取締法の目的）。

この法律は、毒物及び劇物について、（A：保健衛生）上の（B：見地）から必要な（C：取締）を行うことを目的とする。

【2】5

〔解説〕 取締法第3条（毒物劇物の禁止規定）第3項。

毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売し、（A：授与）し、又は販売若しくは（A：授与）の目的で（B：貯蔵）し、運搬し、若しくは（C：陳列）してはならない。

【3】1（A：正 B：正 C：誤）

〔解説〕 A. 取締法第3条の2（特定毒物の禁止規定）第2項。

B. 取締法第3条の2（特定毒物の禁止規定）第4項。

C. 毒物劇物営業者、特定毒物研究者又は特定毒物使用者でなければ、特定毒物を譲り渡し、又は譲り受けてはならないため、**毒物劇物一般販売業者**（毒物劇物営業者）は、譲り受けることができる。取締法第3条の2（特定毒物の禁止規定）第6項。

【4】3

〔解説〕 施行令第32条の2（興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する物）。

法第3条の3に規定する政令で定める物は、トルエン並びに（A：酢酸エチル）、トルエン又はメタノールを含有するシンナー（（B：塗料）の粘度を減少させるために使用される有機溶剤をいう。）、（C：接着剤）、（B：塗料）及び閉そく用又はシーリング用の充てん料とする。

【5】2（A：正 B：誤 C：正）

〔解説〕 A. 取締法第4条（営業の登録）第1項。

B. 「6年ごと」⇒「**5年ごと**」。取締法第4条（営業の登録）第3項。

C. 取締法第6条（登録事項）第1項第1号。

【6】3（A：正 B：誤 C：正）

〔解説〕 A. 施行規則第4条の4（製造所等の設備）第1項第2号イ。

B. 例外はなく、毒物又は劇物を陳列する場所には、**かぎをかける設備を設けなければならない**。施行規則第4条の4（製造所等の設備）第1項第3号。

C. 施行規則第4条の4（製造所等の設備）第1項第4号。

基礎化学

【21】 次の分子の極性に関する記述について、() の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。

2つの異なる元素の原子どうしが共有結合するとき、2原子間の電気陰性度の差が大きいほど、結合の極性は大きくなる。水分子のH-O結合や二酸化炭素分子のC=O結合には極性があるが、(A) 分子では、2つの共有結合の極性の方向が(B) であるため、分子全体としては極性を示さない無極性分子となる。分子の形が(C) であるメタン分子も無極性分子である。

	A	B	C
<input checked="" type="checkbox"/>	1. 二酸化炭素	同じ	立方体
	2. 二酸化炭素	逆	正四面体
	3. 二酸化炭素	逆	立方体
	4. 水	逆	正四面体
	5. 水	同じ	立方体

【22】 次の記述のうち、「アボガドロの法則」の説明として最も適切なものを選べ。

1. 一定物質量の気体の体積は、圧力に反比例し、絶対温度に比例する。
2. 一つの化合物をつくる成分元素の質量比は、常に一定である。
3. 同温・同圧で同体積の気体の中には、気体の種類によらず、同数の分子が含まれる。
4. 化学反応の前後において、物質全体の質量は変化しない。
5. 一定温度・一定体積のもとで、気体の圧力はその物質量に比例する。

【23】 水溶液の炎色反応を行ったところ、炎は青緑色を呈した。水溶液に含まれる物質として最も適切なものを選べ。

1. SrCl₂
2. LiCl
3. KCl
4. CaCl₂
5. CuCl₂

【19】 2

〔解説〕 取締法第21条（登録が失効した場合等の措置）第1項。

毒物又は劇物の販売業者は、その販売業の登録が効力を失ったときは（A：15日）以内に、その店舗の所在地の都道府県知事に、現に所有する（B：特定毒物）の（C：品名及び数量）を届け出なければならない。

【20】 1（A、B）

〔解説〕 取締法第22条（業務上取扱者の届出等）第1項、施行令第41条、第42条（業務上取扱者の届出）各号。

C. 業務上取扱者の届出は不要。

D. 最大積載量が**5,000kg**以上の自動車に固定された容器を用い、施行令別表第2に掲げるクロルピクリンを運送する事業は**届出が必要**。

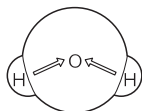
基礎化学

【21】 2

〔解説〕

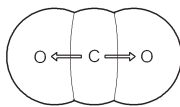
2つの異なる元素の原子どうしが共有結合するとき、2原子間の電気陰性度の差が大きいほど、結合の極性は大きくなる。水分子 H_2O の $\text{H}-\text{O}$ 結合や二酸化炭素分子 CO_2 の $\text{C}=\text{O}$ 結合には極性があるが、（A：二酸化炭素）分子では、2つの共有結合の極性の方向が（B：逆）であるため、分子全体としては極性を示さない無極性分子となる。分子の形が（C：正四面体）であるメタン分子 CH_4 も無極性分子である。

〔極性分子〕

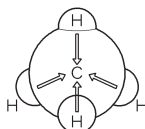


水

〔無極性分子〕



二酸化炭素



メタン

【22】 3

- 〔解説〕
1. 記述は、ボイル・シャルルの法則。
 2. 記述は、定比例の法則（一定組成の法則）。
 4. 記述は、質量保存の法則。
 5. 記述は、気体の状態方程式。

【23】 5

〔解説〕 青緑色… CuCl_2 （塩化銅）。Cu（銅）の炎色反応である。

1. SrCl_2 （塩化ストロンチウム）…深赤色。
2. LiCl （塩化リチウム）…赤色。
3. KCl （塩化カリウム）…赤紫色。
4. CaCl_2 （塩化カルシウム）…橙赤色。

実地（性質・貯蔵・取扱い方法等）

【36】 次のうち、物質がともに劇物に指定されている、正しいものの組合せを選べ。ただし、物質はすべて原体とする。

- A. アリルアルコール、水銀
- B. 塩化ホスホリル、ホスゲン
- C. ジメチル硫酸、発煙硫酸
- D. 硫化カドミウム、硫酸タリウム

1. A、B 2. A、C 3. B、C
4. B、D 5. C、D

【37】 次の物質を含有する製剤に関する記述について、（ ）の中に入れるべき字句の正しい組合せを選べ。なお、市販品の有無は問わない。

- ・酸化第二水銀（別名：酸化水銀（Ⅱ））として5%以下を含有する製剤は、（A）の指定から除外される。
- ・クレゾールとして5%以下を含有する製剤は、（B）の指定から除外される。
- ・アセトニトリルとして（C）%以下を含有する製剤は、劇物の指定から除外される。

- | | A | B | C |
|--|----|----|----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1. | 劇物 | 劇物 | 20 |
| 2. | 劇物 | 毒物 | 20 |
| 3. | 劇物 | 毒物 | 40 |
| 4. | 毒物 | 劇物 | 20 |
| 5. | 毒物 | 劇物 | 40 |

【33】 5 (C、D)

- 〔解説〕 A. アルコールは、同程度の分子量の炭化水素に比べて沸点や融点が高い。
 B. メタノールは、水によく溶ける。工業的合成： $\text{CO} + 2\text{H}_2 \longrightarrow \text{CH}_3\text{OH}$

【34】 1 (A：正 B：正 C：誤)

- 〔解説〕 C. アルデヒドにアンモニア性硝酸銀水溶液を加えて温めると、アンモニア性硝酸銀水溶液に含まれる銀イオン Ag^+ が還元され、容器の内壁に銀 Ag の単体が析出し、鏡のようになる銀鏡反応を示す。赤色沈殿（酸化銅（Ⅰ））が生じるのは、アルデヒドにフェーリング液を加えたときである。

【35】 4 (A：誤 B：正 C：誤)

- 〔解説〕 A. ベンゼン環に2個の置換基がある場合には、置換基の位置によって、オルト位、パラ位、メタ位の3種類の構造異性体が存在する。
 C. サリチル酸は、カルボン酸とフェノール類の両方の性質を示す。

 実地（性質・貯蔵・取扱い方法等）

【36】 5 (C、D)

- 〔解説〕 A & B. アリルアルコール $\text{CH}_2=\text{CHCH}_2\text{OH}$ 、水銀 Hg 、塩化ホスホリル POCl_3 、ホスゲン COCl_2 …毒物。
 C & D. ジメチル硫酸 $(\text{CH}_3)_2\text{NH}$ 、発煙硫酸 $\text{H}_2\text{SO}_4 \cdot \text{SO}_3$ 、硫化カドミウム CdS 、硫酸タリウム Tl_2SO_4 …劇物。

【37】 5

- 〔解説〕 指指定令第1条（毒物）第1項、第2条（劇物）第1項。

- ・酸化第二水銀 HgO （別名：酸化水銀（Ⅱ））として5%以下を含有する製剤は、（A：毒物）の指定から除外される。
- ・クレゾール $\text{C}_6\text{H}_4(\text{OH})\text{CH}_3$ として5%以下を含有する製剤は、（B：劇物）の指定から除外される。
- ・アセトニトリル CH_3CN として（C：40）%以下を含有する製剤は、劇物の指定から除外される。

【38】 4 (A：誤 B：正 C：正)

- 〔解説〕 A. 砒素 As …そのまま再利用するため蒸留する回収法で廃棄する。
 選択肢は〔水酸化カルシウム（消石灰）、炭酸ナトリウム（ソーダ灰）等の水溶液を加えて処理〕〔沈殿ろ過〕から、還元沈殿法であり、クロム酸鉛 PbCrO_4 などに適用される。
 B. 臭素 Br …還元法〔アルカリ水溶液〕
 C. クロロホルム CHCl_3 …燃焼法〔焼却炉の火室へ噴霧〕〔焼却〕

【39】 3

- 〔解説〕 A. シアン化水素 HCN …酸化法〔水酸化ナトリウム水溶液に吹き込む〕〔酸化剤〕〔酸化分解〕